

若いうちから 毎年受けよう!

特定健診

特定健診は、生活習慣病の発症や重症化予防を目的としています。生活習慣病発症の前兆となるメタボリックシンドロームに着目し、検査は主に動脈硬化のリスクを判定する項目で、血管の傷み具合を確認できます。心疾患、脳血管疾患、糖尿病性合併症などを予防します。

- 健診のポイント**
- ① 健診受診 → からだの状態を知る → 予防へつなげる
 - ② 毎年受診し、からだの変化をみる → 健康状態が管理できる

岡保健福祉センターはびねす
☎ 234 - 6123

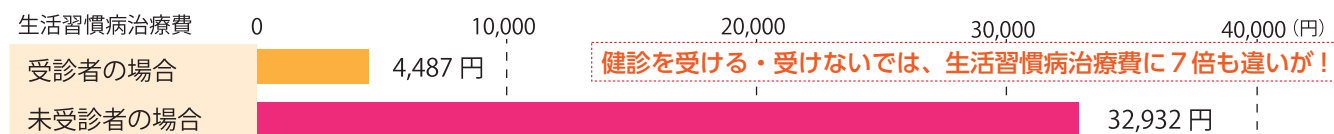
検査項目		この検査でわかること
体格	BMI (体格指数) 腹囲	BMI: 肥満ややせでないか 腹囲: 内臓脂肪の蓄積を調べる
血圧	最高血圧 最低血圧	高い血圧は脳出血や心筋梗塞の危険度が高まる
脂質	中性脂肪 HDL コレステロール LDL コレステロール	脂質のバランスが悪いと動脈硬化を起こしやすくなる
肝機能	GOT GPT γ GTP	脂肪肝、アルコール性肝障害、肝硬変などで上昇する
血糖	血糖 HbA1c	値が高いと糖尿病が疑われる
尿一般	糖 たん白 潜血	糖尿病や腎臓の異常、尿道炎、ぼうこう炎、結石などの異常発見の手がかりになる
腎機能	クレアチニン eGFR	腎臓の機能の異常を見つける
貧血	赤血球数 血色素 ヘマトクリット	栄養の偏り、胃や十二指腸、婦人科系の出血のある疾患など発見の手がかりになる
心電図	心電図	心臓の筋肉の異常、不整脈、心肥大などがわかる
眼底	眼底	動脈硬化の有無や程度を知ることができる

平成 29 年度益城町特定健診での 20 ～ 39 歳までの受診結果 (一部抜粋)

20～39歳	収縮期血圧		拡張期血圧		空腹時血糖		HbA1c		HDL-C		LDL-C	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
異常なし	280	89.7	289	92.6	278	89.1	219	70.2	302	96.8	242	77.6
異常なし値	～ 129		～ 84		～ 99		～ 5.5		40～		～ 119	
要指導	15	4.8	9	2.9	31	9.9	89	28.5	9	2.9	39	12.5
要指導値	130～139		85～89		100～125		5.6～6.4		35～39		120～139	
要医療	17	5.4	14	4.5	3	1.0	4	1.3	1	0.3	31	9.9
要医療値	140～		90～		126～		6.5～		～ 34		140～	
要指導、要医療	32	10.3	23	7.4	34	10.9	93	29.8	10	3.2	70	22.4

20～39歳	中性脂肪		GOT		GPT		γ GTP		尿酸		尿蛋白	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
異常なし	283	90.7	297	95.2	283	90.7	294	94.2	293	93.9	294	94.2
異常なし値	～ 149		～ 30		～ 30		～ 50		1.5～7.0		-	
要指導	26	8.3	9	2.9	14	4.5	12	3.8	15	4.8	16	5.1
要指導値	150～299		31～50		31～50		51～100		7.1～7.9		+	
要医療	3	1.0	6	1.9	15	4.8	6	1.9	4	1.3	2	0.6
要医療値	300～		51～		51～		101～		8.0～		2+～	
要指導、要医療	29	9.3	15	4.8	29	9.3	18	5.7	19	6.1	18	5.7

表のように、20歳～39歳までの若い年代でも健診を受けてみると、要指導、要医療という結果になる場合も…。若いうちから健診を受けて、自分の健康状態を管理しましょう。



町では、各種健診の申し込み受け付けを行っています。詳しい内容は、4月に世帯ごとに配布している案内をご覧ください。ご不明な点はお問い合わせください。

目指そう 健診受診率UP!

益城町は国保の健診受診率60%を目指します。
達成まであと **1,560** 人